

## 図書館は知のトポス

釧路公立大学附属図書館長 河村 一

近年、コミュニケーションのあり方がたいへん注目されるようになってきました。それだけいろいろな場面で情報に格差(ギャップ)があるともいえます。それでは、そのギャップを埋めるにはどうすれば良いのでしょうか。

かつて私はホームページに「図書館は知識の宝庫である！」と書きました。言わんとしたのは、調べたいことを持ち、考え、探してみる、だめならばもう一度考えたり、助けを求めたりといった作業の繰り返しが、まるでクイズや宝物探しのようなものであり、紛れもなく知の冒険であるということです。なにやらワクワクしてきませんか？

本来、附属図書館はさまざまな情報の集積場所でもあります。しかし、情報はそれだけでは必ずしも役に立たない。情報どう活かすかこそ大事なのです。そのことを体得するには、まず本館を利用してするのが一番の近道でしょう。

図書館は学生と教職員、つまり本学の全員が利用できる施設のひとつです。何かをしようとするとき、強力な味方となってくれるものなのです。つまり、本館は釧路公立大学における知のトポス(広場)です。

かくいう私も、これまで研究上いろいろな図書館を訪れています。図書館には所在が分かっている文献を手にとる以外の楽しみもあります。期待以上の成果があったときの喜びは、それを経験したものにしか分からないでしょう。まさに醍醐味といったところでしょうか。

本館はまた、地域の人にも開放されています。

今後ますます地域とのネットワークが広がっていくでしょう。

現状には改善点もあります。何と云っても、決して広いとはいえない。明るくもないかもしれない。しかし、本館職員はみな熱心で、親切ですし、利用にあたっては教職員もアドバイスしてくれるでしょう。本館には、専門書(学術研究書)ばかりでなく、学生図書の書架や郷土資料のコーナーもあります。また、ビデオ、カセットやCD-ROMを配備するAVルームなどもあります。

図書館を良くするも悪くするも皆さんの行動に掛かっています。現状の改善は本館の利用のなかでこそ実現するものと考えます。利用しながら、それなりに要望もぶつけていけば、おのずから改善もなされるものと思われれます。この4月から開館時間は延長されています。オンラインの検索機能も向上してきています。蔵書の点検も済んでいます。レファレンス・サービスも充実していくでしょう。

とにかく、一度、誘い合っても、図書館に足を運んでみてはいかが？きっと新たな発見があるでしょう。意外な出会いがあるかもしれません。

**図書館良いとこ一度はおいで！**



図書館は知のトポス

p.1

開館時間延長しました

p.2

開館初の蔵書点検を終えて

p.2

図書館ホームページご存知ですか

p.3

4年生卒業論文のための特別貸出

p.2

開館カレンダー・図書館統計

p.4

## 蔵書点検を終えて

夏休み期間の8月19日から9月6日までの3週間、図書館開設以来初めての蔵書点検が行われました。

これは蔵書がなくなったりしていないか、正しい場所にあるかどうか、約14万冊ある本を1冊ずつすべて点検する大変な作業でした。

この間2週間の休館をいただくなどみなさんのご協力やアルバイトの学生さんの一生懸命な働きで無事終わることができました。

この結果、データと本のある場所がすべて一致しました。何冊かの行方不明の本については、現在調査中です。

アルバイトをした学生さんの感想です。



私は、夏休み中の15日間、図書館の蔵書点検のアルバイトをしました。なんでも、本格的な蔵書点検は開学以来初めてということで、大掛かりな作業となりましたが、何とか無事終了することができました。また、蔵書点検の作業だけではなく、AVルームの利用法やちょっと隠れた本の検索方法なども教えていただいたりもしました。

みなさんも図書館をおおいに利用し、解らない事があれば気軽に職員の方に聞いてみるといいと思います。きっと図書館に入りにくいと思っていた方は、そんなイメージが一新するかもしれませんよ。

(高野 智彦)

## 4年生卒業論文作成のための特別貸出

4月15日から  
開館時間が  
午後8時まで  
に延長  
されました。  
(ただし、  
休業期間は  
午後5時迄  
です)

どうぞご利用ください。

ただし、他大学への相互貸借、  
文献複写依頼等は、常勤職員  
のいる午後5時まで  
にお願いいたします。

**開館時間延長しました**

卒業論文作成に当たって、以前からあった冊数の増加と期間の延長の要望に応じて、**5冊以内、4週間**まで借りられるようになりました。

これは今年度の試みとして10月16日から実施されています。

希望する方(4年生に限る)は、「特例申請書」を図書館からもらって、記入し提出してください。

貸出期間は、他の人が予約していない限り、更新することもできます。

ただし、延滞等があるとこの特例を受けることができませんので、本は期限内に返却しましょう。

## 図書館ホームページをご存知ですか？

(アドレス [www.kushiro-pu.ac.jp/kpu-html/institution/library/index.html](http://www.kushiro-pu.ac.jp/kpu-html/institution/library/index.html))

図書館のホームページは、まだ学内だけの公開ですが、蔵書検索や利用についてのお知らせの他にも、国立情報学研究所や国会図書館など他図書館へリンクしたり、雑誌記事や論文を検索するデータベースへの入口でもあるのです。



それぞれアンダーラインのついているところをクリックするとリンクします。

次号からそれぞれの操作方法等を説明することとして、どんなデータベースがあるかを一部ご紹介しましょう。

オンライン・データベースは、現在6種類ありますが、レポートや論文作成のため、雑誌記事や他の論文を探すには、MAGAZINEPLUS や NACSIS-IR が便利でしょう。

**MAGAZINEPLUS** 雑誌・論文見出しデータベースです。あるテーマについての記事や論文を一般誌・紀要・学術論文集まで一括検索することができます。

**NACSIS-IR** 広範囲の分野の文献情報、学術情報を検索できます。研究テーマについての現在までの論文を調べたり、参考となる文献を検索することができます。

**EconLit** 1969年以降の経済学の国際的な文献をカバーしたデータベースで、雑誌記事、図書、学位論文、ワーキングペーパー等を検索することができます。

検索の仕方がわからないときはお聞きください。またこれらのデータベースで検索した資料が図書館になかった場合は他機関から借りたり、必要部分をコピーしてもらうこともできます(郵送料やコピー代は個人負担)ので図書館にお申し出ください。

## 開館カレンダー

2002年11月

2002年12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

授業のある日は午後8時まで開館しています。ぜひご利用ください。

白 午前9時～午後8時 灰色 午前9時～午後5時 黒 休館日

1月以降のカレンダーはホームページをご覧ください

### 冬休み長期貸出のお知らせ

12月3日(火)から12月30日(月)までの間、冬休みの長期貸出を行います。  
貸出冊数は一人5冊までとなりますので、ぜひご利用ください。

**返却日は平成15年1月20日(月)**です。忘れずに返却をお願いします。

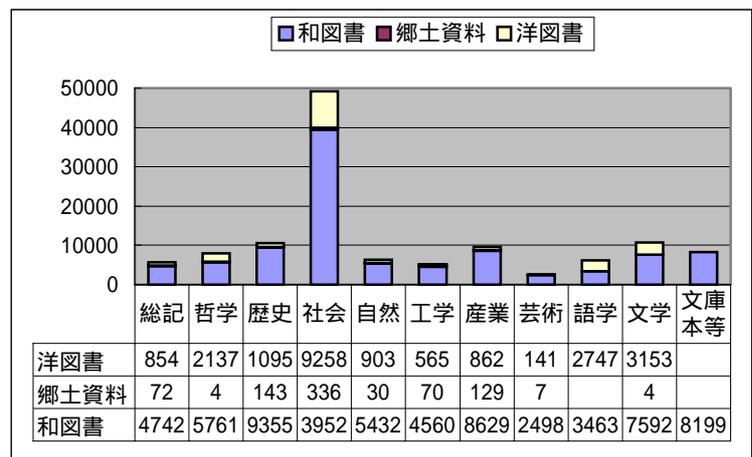
## 図書館統計

分類別蔵書数(122,265冊)(2002.10.18現在)

右は一般図書の分類別蔵書数です。  
学生1人当たり約 92冊となります。  
この他に学生図書 9,054冊、  
製本雑誌等があります。

平成13年度中の統計では

受入冊数 4,749冊  
図書館入館者 103,012人  
図書貸出数 16,325冊です。



### 編集後記

やっと第1号を発行することができました。

この4月より河村館長のもとで、小野崎主幹、堀、安藤、横地、内海の5人のスタッフで利用しやすい図書館を目指してがんばっています。午後5時以降は、業務委託先から渡部、前野、伊藤さんが派遣されています。どうぞよろしくをお願いいたします。(H)

釧路公立大学附属図書館

図書館だより 創刊号

2002年11月1日発行

〒085-8585 釧路市芦野4-1-1

0154-37-5097

E-mail:library@kushiro-pu.ac.jp